

東播磨地域ビジョン委員会の 実践活動を紹介！



東播磨地域ビジョンの実現に向けて、ビジョン委員を中心とした12の実践活動グループが活動しています。その中で、平成25年9月から11月に活動した取り組みの一部を紹介します。

東播磨ものづくり探訪会

第6回東播磨ものづくり探訪会として、9月18日にシバタ工業(株)の見学会を実施しました。

シバタ工業(株)は、明石市魚住町中尾にある創業90年を迎えたゴム製品を生産する老舗企業です。会社概要の説明を受けたあと、ゴム練り工程や港で使われる巨大な防舷(げん)材製造場、ゴム靴の履物製造場などを見学しました。多量自動生産ではなく、手作りを中心とした生産作業が行われて

いる現場を間近で見ることができ、加えて丁寧な作業の様子に、参加された皆さんも驚いていました。

工場の東側に隣接する魚住の住吉神社の参拝道が工場内を横切っており、地域住民は参拝のために工場内を自由に往来できるとのことで、会社と地域の一体感も感じました。



地産地消をひろげ、賑わいを作ろう

「地産地消をひろげ、賑わいを作ろう」を合言葉に、東播磨の新鮮でおいしい食材を紹介する料理教室



を開催しています。

9月28日には、東播磨で獲れた新鮮な太刀魚と、稲美町で採れた無農薬有機野菜を使った料理を紹介しました。新米の時期でしたので、加古川産の新米で炊いたご飯とともにおいしくいただきました。

腕を振った料理に舌鼓を打った後、野菜の生産者である岩本農園の方から無農薬栽培への思いと苦労話を聞きました。畑の土に有用菌を増やして、病害虫に強い野菜作りをされています。安心安全の食材を私たち消費者に届ける努力に感激しました。

坐禅と仲良しクッキング

9月29日、播磨町で青少年の健全育成を目的とした「坐禅と仲良しクッキング」を実施し、小学生を中心に52名の参加がありました。

古宮公民館の料理室にある4テーブルをフルに使って、4名のぐり石ネットリーダーの指導のもと、昼食のカレーとみたらし団子を全員参加で楽しく作りました。

昼食後、良仙寺へ移動し、住職から坐禅の歴史や

所作の話聞いたあと、子どもたちは緊張した面持ちで裸足になって本堂に入り、慣れない姿勢で30分間坐禅を組みました。多くの子どもたちが初めての経験で、厳かな空気が本堂に流れました。

参加した保護者からも、「子どもに落ち着きが生まれた」と好評でした。

